



原町小だより「はらまち」

川口市立原町小学校
全校児童数417名



— すべての子供が学ぶ喜びを感じる、笑顔あふれる原町小学校 —

HPアドレス <https://haramachi-kawaguchi.edumap.jp/>

原町小学校マスコットキャラクター
はらまち

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 山形 崇

春のあたたかな日差しが降り注ぐ中、子供たちの明るい笑顔とともに令和7年度が始まりました。時計台のしだれ桜も花を開いて子供たちの門出を祝っているようです。



本日、60名のかわいらしい1年生を迎え、全校児童417名とともに、新年度の教育活動をスタートさせることができました。お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本校の教育目標は・・・

(徳力) なかよく

思いやりがあり、誰であっても仲良く助け合って生活できる子供

思いやりがあり、誰でも仲良くできる子供たちの中では「いじめ」は起きません。どういう言動が他の人への思いやりになるのか、よく考え実践できる子供たちを育成します。

(知力) かしこく

自ら学び、考え、正しい判断や行動ができる子供

自ら学ぶことができれば、将来にわたって自分の力を伸ばし続けることができます。また、自分でよく考えた行動には責任を持つことができます。自分たちで考え行動できる機会を意図的に設定し、考えられる子供たちを育成します。

(体力) たくましく

心身共に健康でたくましく、粘り強くやり抜く子供になりましょう。

物事を継続し、なまけず、あきらめずに取り組むためには、心身共に辛抱強くできる体力が必要です。体育や行事等で子供たちの継続する意欲と持続する体力を伸ばします。

そして、目指す学校像は・・・

「すべての子供が学ぶ喜びを感じる、笑顔あふれる原町小学校」

～子供たちが自ら学び、仲間を尊重し、協働で創造する力を育む学校づくり～

我々教師は、子供たちには笑顔で学校に来てほしいと願っています。その「笑顔」は何から得られるでしょうか。学校は教育を行う場です。なので、学習の中で、「わかった」「できた」「ワクワクした」「すっきりした」等の『学ぶ喜び』を感じられることが笑顔につながると考えています。

「学校教育目標」ならびに「目指す学校像」を達成する為に原町小では以下に取り組みます。

学年・学級経営の充実【信頼関係づくり】

- 特別活動の充実させ、一人一人が大切にされ、一人一人が輝く教室の実現
- 個別の配慮、個別の支援を意識した学級経営
- 教職員と子供との関係性の構築

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現【学力向上】

- 学び合い学習の推進し、学ぶ喜びを味わえる授業、学び合える授業の実践
- 様々な学びでのICT機器の活用
- 基礎基本の徹底
- 自学自習・家庭学習の習慣化

豊かな心をはぐくむ教育の推進【人権尊重の精神】

- 子供の人権の厳守(人権教育の推進)
- いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期解決
- 子供の道徳的心情、実践的態度の醸成(道徳教育の推進)

特別支援教育の推進

- 子供一人一人の困り感や特性に応じた教育の充実
- 特別支援教育コーディネーターを中心とする校内体制の充実
- 特別支援学級設置校の特徴を生かした交流及び共同学習の推進

健やかな体と心を育む教育【体力向上】

- 日常生活の中で運動に親しむ子供の育成
- 自分の目標を持ち、体力向上に努める子供の育成
- 生命を尊重し、自分の命を自分で守る子供の育成

開かれた学校づくり【地域とともにある学校】

- 教育理念や教育活動に関する情報の積極的な公開
- 学校・家庭・地域が一体となった子供の育成
- 地域の教育力を生かした教育活動の充実
- 横曽根地区小・中学校との連携を強め、共に教育課題克服への推進

けじめと規律のある学校づくり

- 早期発見・組織的な早期対応によるいじめの根絶
- 「あいさつ・清掃・時間厳守」の徹底
- 組織での積極的生徒指導の推進

安全で安心できる学校【落ち着いて学習できる環境】

- 安全教育の充実と安全点検の確実な実施
- 黙道清掃の推進と美しい教育環境の整備
- 学校に行けない子供の支援



全教職員で子供たちを見守り、地域とともに歩む学校づくりを目指して参りますので、保護者、地域の皆様のご支援、お力添えを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

